



公約達成率 96.5%



私は2018年の市長選挙で「戸田を動かす3×3=9つの挑戦」という公約を掲げました。

市長公約の達成状況を評価・検証するため、2021年11月23日、行政・政治・市民活動の各分野の外部専門家3名の検証委員をパネリストとした「市長公約検証大会」が開催されました。(主催:戸田市政懇話会 代表 溝上西二会長)

公約検証大会では、9分野68項目の市長公約を「達成」、「概ね達成」、「一部実施」、「未実施」と分類して検証していただきました。その結果、公約検証委員会による市長公約の達成率は「達成」と「概ね達成」合わせて「96.5%」という評価をいただきました。

任期中は、台風19号やコロナ対応という不測の事態に見舞われましたが、皆様のご協力によって数多くの政策が実現に至りました。その一方で、実現できなかったものや、道半ばの公約もあります。

今回の検証結果を真摯に受け止め、「公約・実行・検証・改善」のサイクルを回し、次の公約に活かしてまいります。

公約検証大会の動画はこちら➡



▼戸田市長 菅原文仁 公約検証大会

【日時】2021年11月23日(火)14:00から 【場所】上戸田地域交流センター

【内容】1.市長公約の進捗、活動報告 2.パネリストによる公約の検証と討論会

【公約検証委員会】



【委員長】
流通経済大学
准教授
坂野喜隆様



【委員】
前和光市長
松本武洋様



【委員】
NPO法人川越
きもの散歩代表
藤井美登利様

▼公約検証の結果

	◎ 達成	○ 概ね達成	△ 一部実施	× 未実施
戸田を動かす 3×3=9つの挑戦	70.4%	26.1%	3.4%	0.0%
「未来への投資」で元気をつくる	74.2%	25.8%	0.0%	0.0%
01教育日本一	73.3%	24.0%	2.7%	0.0%
02子育ての安心	62.9%	29.0%	8.1%	0.0%
03経済の好循環	77.8%	22.2%	0.0%	0.0%
「安心の暮らし」を全力でまもる	92.6%	7.4%	0.0%	0.0%
04高齢者・障がい者	47.6%	52.4%	0.0%	0.0%
05命と暮らし	75.0%	20.8%	4.2%	0.0%
06健康長寿	70.8%	25.0%	4.2%	0.0%
「人・自然・街」を共感でつなぐ	74.1%	25.9%	0.0%	0.0%
07人と街	60.0%	25.0%	15.0%	0.0%
08自然と文化・スポーツ	61.9%	33.3%	4.8%	0.0%
09地域と市役所	66.7%	28.6%	4.8%	0.0%

安心迅速 ワクチン接種間隔 6か月に前倒し!

2021年4月から始まった戸田市のコロナワクチン接種は、関係者のご協力により県内でもいち早く進み、接種対象者のうち86%以上の方が2回目の接種を終了しております。

その後、2021年12月1日からスタートした3回目の接種も、医療従事者等を中心に進んでおります。2022年1月からは施設入所者の方々や一般高齢者の方々に向け、その方が接種対象となる時期に順次接種券を送付しております。

接種を希望される方は同封されている案内をご覧ください、①インターネット、または②コールセンターにて接種の予約をしていただきますようお願いいたします。なお、戸田市では今回もすべての公共施設の窓口で高齢者等への「予約おたすけ窓口」を設置しておりますので、予約方法に不安のある方はこちらをご利用ください。

▼3回目接種券の送付時期について

2回目 接種日	6/30 までに接種	7/15 までに接種	7/31 までに接種	8/15 までに接種	8/31 までに接種	9/15 までに接種	9/30 までに接種
65 歳以上	1/17 以降発送	1/24 以降発送	1/31 以降発送	2/15 以降発送	2/28 以降発送	3/15 以降発送	3/31 以降発送
一般	1/31 以降発送	2/15 以降発送	2/15 以降発送	2/28 以降発送	3/2 以降発送		

市独自 全市民へ5千円分の 地域暮らし応援券配布!

コロナ禍により大きな影響を受けている事業者・市民への応援として、一律5千円分の「戸田市地域暮らし応援券」を全市民に配布しました。対象事業者は約630店舗、使用期限は3月31日です。市内消費の活性化による事業者支援、さらには市民生活の負担軽減につながることを期待します。



コロナ治療薬、処方開始!

1月25日より市民医療センターにて新型コロナウイルスの軽症患者への飲み薬「モルヌピラビル」の処方を開始しました。同センターの発熱外来などを受診し、重症化リスクが高いと判断された人を対象に1日最大6人まで処方いたします。

【対象者】18歳以上で重症化リスク因子を有する等、医師による判断で処方が必要と考えられる方
※詳しくは、市民医療センターにお問い合わせください。



4年前に掲げた市長公約を着実に実現してまいります

「未来への投資」で元氣をつくる

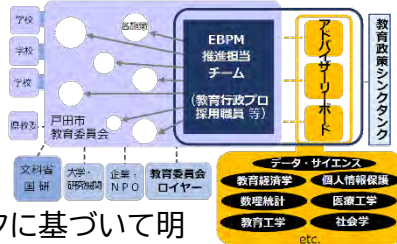
【公約】01教育日本一をつくる「全国初教育政策シンクタンクの設置」



教育政策シンクタンクの設置

▶▶2019年度達成

教育委員会事務局に調査研究機能を持たせ、効果的な教師の指導方法をデータに基づいて明らかにすることや、有識者から最先端の知見を取り入れた政策立案を行う「教育政策シンクタンク」を設置しました。



【公約】01教育日本一をつくる「将来を見通した健全な学習環境の確保」



児童生徒に1人1台PC端末を配備

▶▶2020年度達成

ICTの「マストアイテム化」をキーワードに、徹底した学校情報化を推進し、PC端末を1人に1台配備するとともに、教室や体育館、学童保育へのWi-Fi環境の整備、就学援助対象者へのオンライン通信費支給などを実施しました。



【公約】02子育ての安心をつくる「待機児童ゼロの実現」



保育園待機児童数が県内ワースト1から「ゼロ」達成

▶▶2020年度達成

2016年の待機児童県内ワースト1位(106名)を受け、民間保育所を誘致して13園(1190人分)の保育受入枠の確保を行うとともに、保育人材確保対策を推進した結果、保育園の待機児童数「ゼロ」を達成しました。

戸田市待機児童ゼロ
16年はワースト1解消成功
戸田市は16年度末、待機児童ゼロを達成しました。これは、民間保育所の誘致と、保育人材確保対策の推進によるものです。また、市内には、保育所が不足していた地域もあり、待機児童がゼロになったのは、市内全域です。

【公約】02子育ての安心をつくる「こども医療費の拡大」



こども医療費無償化18歳までに拡大

▶▶2019年度達成

子育て世帯の医療費負担軽減を図るため、こども医療費助成の無償化対象を従来の「中学生まで」から、食事代を含む「18歳年度末まで(入院分)」に拡大しました。

中学まで 0～15歳	通院・入院 無償
高校等 18歳の 3月まで	入院を 無償化

【公約】03経済の循環をつくる「戸田市版ウーマノミクスの推進」



女性職場環境整備補助金の創設

▶▶2019年度達成

女性の活躍推進と企業の人材確保を応援するため、トイレやパウダールーム、更衣室等の改修費用を上限額100万円(対象経費の3分の2)補助する制度を創設しました。



【公約】03経済の循環をつくる「市長トップセールス」



市長全力まち取材による市内企業の魅力発信

▶▶2018年度達成

市内の様々な企業を市長が取材し、広報戸田市やケーブルテレビで紹介する「市長の全力まち取材」を実施し、市内企業の優れた商品やサービスの魅力を市内外に発信しました。(23か所実施済、現在休止中)



「安心の暮らし」を全力でまもる

【公約】04高齢者・障がい者をまもる「手話言語条例の制定」



戸田市手話言語条例の制定

▶▶2020年度達成

手話は長い間「言語」として認められず、使いやすい環境が整えられてきませんでした。手話言語条例の制定により、手話を「言語」と定め、市全体で手話の活用、市民や事業者などへ理解や普及促進、手話が当たり前前の社会を目指します。



【公約】04高齢者・障がい者をまもる「福祉ワンストップ相談窓口の設置」



福祉ワンストップ総合相談窓口の設置

▶▶2020年度達成

市役所のどこに相談してよいかわからない福祉の困りごとについて専門スタッフが丁寧に相談を受け、相談内容に応じた市役所の窓口や関係機関に内容を引き継いで相談のサポートを行うワンストップ窓口を設置しました。



【公約】05命と暮らしをまもる「通学路への防犯カメラの設置」



通学路に300台の防犯カメラ設置

▶▶2020年度達成

犯罪抑止と治安回復のため、市内すべての小学校通学路に「見守り防犯カメラ」を300台設置して犯罪抑止に活用しました。犯罪件数は市長就任前の2017年1357件から2021年864件まで減少しました。



【公約】05命と暮らしをまもる「雨水管・下水道・調整池の整備」



治水を抜本的に転換し雨水貯留管の埋設へ

▶▶2019年度着手

ゲリラ豪雨や台風による「浸水被害ゼロ」を達成するため、抜本的な治水対策を推進し、延長約1km・直径6m・貯留量2.6万m³の大規模な雨水貯留管を北大通りの地下に埋設する事業に着手しました。(令和6年度完成予定)



【公約】06健康長寿をまもる「要介護改善奨励制度の創設」



要介護改善に対する表彰制度を創設

▶▶2021年度達成

要介護度の改善に努め、一定の効果を出している介護事業所や創意工夫に溢れたサービスを行う介護事業所を応援することで、要介護状態の利用者の改善を促す「戸田市元氣ケア推進事業所認証制度」を創設しました。



【公約】06健康長寿をまもる「歩きたばこ禁止区域の罰則化」



市内3駅周辺での歩行喫煙の罰則化

▶▶2020年度達成

健康寿命の延伸を市の保健政策の中核に掲げ、健康マイレージなど市民の健康づくりを積極的に推進しました。市内3駅の喫煙制限区域内の路上喫煙に対し、指導・勧告に従わない場合は過料を徴収する条例改正を行い、令和2年10月に施行しました。



ました。

「人・自然・街」を共感でつなぐ

【公約】07人と街をつなぐ「新曽区画整理事業の推進」

駅前 区画整理の推進で 戸田駅西口広場が完成

▶▶2021年度達成

快適な都市空間を創造し、市民の実感につなげるため、新曽第一・第二土地区画整理事業を進めました。長年の懸案であり重要課題であった「戸田駅西口駅前広場」の整備を行い、新しいロータリーが完成しました。



【公約】07人と街をつなぐ「埼京線の終電延長やホームドア設置」

終電 JR埼京線の終電時間 延長が実現

▶▶2019年度達成

市内3駅の利便性向上をはかるため、市長就任後より毎年、JR東日本大宮支社へ直接要望書を持参し、直談判しました。その結果、2019年11月のダイヤ改正で埼京線の増発と終電時間の延長が実現しました。



【公約】08自然と文化・スポーツをつなぐ「事前キャンプ誘致とホストタウン登録」

文化 ボートの街のオリンピック ツクレガシーの創造

▶▶2021年度達成

1964年東京五輪のレガシーを2020年東京五輪につなげるため、聖火リレーの実施とオーストラリアカヌーチーム事前キャンプの市内誘致に成功しました。また「未来へつなぐモニュメント」を戸田公園駅前に設置し、市内小中学生の20年後の自分への手紙事業など、世代を超えた市民のレガシー創造につなげました。



【公約】08自然と文化・スポーツをつなぐ「自然配慮型の河川整備の推進」

環境 河川(上戸田川・さくら川)の整備を加速化

▶▶2021年度達成

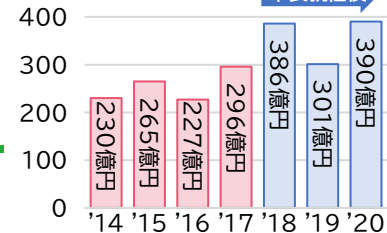
自然環境や景観に配慮した河道整備や新橋整備とともに、治水対策の加速化をはかるため浚渫や暫定的な護岸整備を進めました。



【公約】09地域と市役所をつなぐ「ボートレース配分金の収益確保」

ボート ボートレース戸田 の売上げ向上

過去4年間と比較して、ボートレース戸田の売上を平均100億円/年(3年間平均)増収しました。2019年にはキッズパークモーヴィを開設し、お出かけ情報サイト「いこーよ」の年間ランキング埼玉県1位(2019年・2021年)を獲得しました。



【公約】09地域と市役所をつなぐ「公民連携専用窓口の設置」

協定 公民連携ファームの 創設

市民福祉の一層の向上を目指し、地域貢献を希望する民間企業や大学などとそれぞれの特長や資源を活かして市民サービスにつなげる協定の締結に取り組みました。これまで大学や民間企業など31件の包括連携協定を結びました。



新型コロナ対応

市民の命とくらしを守るために、
全力を尽くしています。

迅速なワクチン接種の推進



- 全国初** ▶基礎自治体初の「戸田市大規模接種センター」の設置
- 全国初** ▶「ワクチンアクシデント事例集」による事故防止対策
- 全国初** ▶「ワクチンメーター」による接種状況の随時公開
- 県内初** ▶「高齢者おたすけ窓口」による高齢者の予約支援
- 県内初** ▶「もったいないバンク」によるワクチン廃棄対策の実施
- 県内初** ▶「路上生活者の接種機会」による接種券なし接種の実施
- ▶産科病院を活用した妊婦への優先接種の実施

安心の生活支援対策

- 市独自** ▶「子育て世帯臨時給付3万円」ひとり親・就学援助世帯に給付
- 市独自** ▶「上下水道料金の4ヶ月分」を免除
- 市独自** ▶「敬老祝品として商品券3千円」を70歳以上に配布
- 市独自** ▶「地域暮らし応援券5千円」を全市民に配布(市独自)
- ▶政府の特別定額給付金や生活福祉資金貸付などを迅速に実施



独自の事業者支援

- 市独自** ▶「飲食店テイクアウト半額応援(上限25万円)」を2度実施
- 市独自** ▶「小規模事業者等臨時給付金10万円」を給付
- 市独自** ▶「無利子・無担保制度融資(計5億円)」を実施
- 市独自** ▶「商店会活性化臨時支援金(1店舗1万円)」を実施
- ▶キャッシュレス決済paypay「20%還元」「30%還元」を2度実施
- 市独自** ▶「中小企業診断士・社会保険労務士の無料経営相談」を実施



医療・療養者支援

- 市独自** ▶「入院待機ステーション」の設置による自宅療養者支援
- 市独自** ▶「コロナ医療機関への助成」を実施
- 令和2年度 ▶PCR検査1人1万円 ▶入院患者1人10万円
- 令和3年度 ▶発熱外来県指定医療機関へ50万円 ▶コロナ病床1床100万円
- 市独自** ▶「自宅療養者」へパルスオキシメーター・備蓄用食材の即日配達
- 市独自** ▶「救急車両へのオゾン発生器」の設置



ウィズ・コロナ対策

- 市独自** ▶夏菜さん出演コロナ講習と修了証の配布
- ▶コロナ療養者向け相談ダイヤルの開設
- 市独自** ▶「75歳以上世帯にマスク50枚」の配布
- 市独自** ▶避難所の感染対策として防災テント330張を備蓄
- 市独自** ▶お笑い芸人「たんぽぽ」さんによる自宅療養体験動画の配信



誰一人取り残さない政治を。



日頃より市政に対するご理解とご協力を賜り、ありがとうございます。
約2年続いたコロナウイルスとの闘いも、3年目を迎えようとしています。市内では昨年の10月下旬以降、しばらくの間は感染が抑えられてきましたが、年明けから急増し、感染者数は過去最多となりました。私たちは感染拡大を防ぎつつ、この第6波を乗り越えていかなければなりません。同時に、経済や社会活動を維持しながら、今年こそ年内の早い時期にコロナを終息させなくてはなりません。文字どおり「虎口を脱する」ことが政治に与えられた使命です。

戸田市では一昨年より市民の暮らしと経済支援に様々な対策を講じてまいりました。中でも市政始まって以来の増額補正予算を組み実施した市民一人あたり5,000円分の商品券を配布する「戸田市地域くらし応援券」事業は、打撃を受けた市民生活と市内経済を支えるために打ち出した市独自の支援策です。応援券のご利用で市内の魅力

的な商品やサービスを再発見していただき、市内事業者の元気と市民生活の安心につながることを期待しております。3月末日の利用期限までにぜひご利用いただきますようお願いいたします。

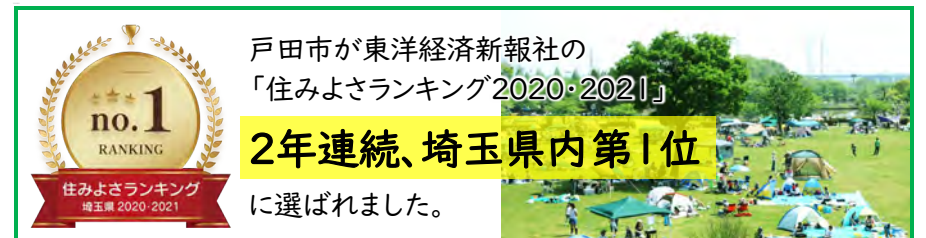
その一方で、第6波とその先の対応として、コロナワクチンの「3回目接種」を迅速かつ着実に推進するとともに、市内医療機関と連携した医療、療養、検査体制の安心と安全を守るための臨機応変な対応も進めてまいります。さらに、ポストコロナを見据え、教育改革や行政のデジタル・トランスフォーメーション(DX)*、SDGs*の推進、河川整備や雨水貯留施設をはじめとした防災減災対策、市民・事業者との共創のまちづくりなど、市政の課題は山積みです。

市民の皆様が「このまちで良かった」と実感する市政実現のため、これからも全力を尽くしてまいります。

引き続き、皆様のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

令和4年2月吉日 戸田市長 菅原 文仁

*DX:社会ニーズに応えるため、製品やサービス、ビジネスモデル、業務自体をデジタル技術で変革すること
*SDGs:2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標。17の目標と169のターゲットで構成



その他にも戸田を動かす様々な改革に取り組みました。

市長就任式



市長就任式



戸田東小中学校が完成



全小中学校体育館へエアコン設置



ふるさと祭り市役所開催実現



戸田市職員フードドライブ

- 子ども第三の居場所運営
- 保育コンシェルジュの設置
- 喜沢南保育園の建替えによる定員拡大
- 公立学童保育室の建替えによる定員拡大
- 母子保健コーディネーターを3人増員
- 第3子以降の給食費半額減免制度創設
- 新曽青少年の広場ボール公園整備
- 「3キュー子育てチケット」市単独3万円上乗せ
- 戸田東小学校・中学校の建替え実施
- 全学童保育室にWiFi設置実施
- 教育専門の行政事務職を4名採用実施
- 不登校支援センター「すてっぴ」開設
- 新曽中学校教室棟増築実施
- 全小中学校体育館にエアコン整備実施
- 敬老祝い金1000円上乗せ実施
- 認知症サポーターを新たに2300名養成
- 認知症カフェを市内12か所設置
- 高齢者向け無料スマホ・PC教室実施
- エンディングノート無料配布実施
- ふるさと祭りの市役所開催
- 広報戸田市のリニューアル
- 市の魅力冊子「るるぶ戸田」発行
- PR大使「夏菜さん」「鳥羽シェフ」を任命
- 市職員フードドライブの実施
- 働き方改革推進「イクボス宣言」の実施
- 共創のまちづくり補助金設置
- 公式LINEによるワクチン等の情報発信
- スマホ申請による住民票等郵送サービス



駅頭で市政報告を継続



台風19号災害対策本部



全小中学校で朝のあいさつ運動



上部公園パークゴルフ場が完成



スポーツセンター屋内プールが完成

- 避難所の全体育館に非常用発電機を整備
- ブロック塀等撤去築造等補助制度創設
- 防災減災基金の設置
- 防災基本条例の制定
- 防災ラジオ配付(有料)
- 土のうステーション新設
- 防災ハザードブック全戸配布実施
- 消防本部駐車場に調整池(1500㎡)設置
- 笹目地区に排水ポンプを設置
- ボートコース水位の警戒情報を発信開始
- 救急隊の1隊増隊・救急車の1台増車
- 駅前バリアフリー構想策定
- 自転車通行ネットワーク整備6.8km整備
- 住宅政策・マンション担当の新設
- 分譲マンション実態調査実施
- JV取扱要綱制定による地元事業者の受注機会拡大実施
- 荒川水循環センター上部公園パークゴルフ場等を整備
- 道満グリーンパーク手ぶらでBBQを設置
- 公園リニューアル計画を策定
- 地域担当職員制度の創設
- スポーツセンター屋内プール完成
- 戸田市スポーツ賞の創設
- 2020東京五輪記念モニュメント設置
- 文化会館大規模改修実施
- 飼い主のいない猫の不妊・去勢手術費補助金創設

レポート94号発行 菅原文仁後援会
〒335-0023 戸田市本町1-21-8-1F
TEL/FAX 048-432-3585
HP sugawarafumihito.com
Email mail@sugawarafumihito.com

【略歴】昭和50年7月30日生 ■美谷本小・美笹中・伊奈学園総合高校 ■日本体育大学卒業(教員免許) ■会社設立・経営(6年)
■明治大学大学院修了(公共政策) ■戸田市議会議員(2期6年) ■埼玉県議会議員(2期7年) ■平成30年第4代 戸田市長に就任
■戸田競艇企業団企業長 ■蕨戸田衛生センター副管理者 ■(公財)戸田市国際交流協会理事長
■埼玉県ボート協会会長 ■埼玉県体操協会副会長 ■東京経営短期大学客員教授
【趣味】読書・ジョギング 【家族】両親・妻・娘・息子の6人
【座右の銘】上杉鷹山翁の「なせば成る、なさねば成らぬ、何事も」

